

La armadura mesoamericana: una consideración sobre su desarrollo e implicaciones

「メソアメリカの武器を考える」

この度イベロアメリカ研究所では、アルフォンソ・ガルドゥーニョ・アルサーベメキシコ国立自治大学美学研究所博士研究員をお迎えし、講演会を開催します。

ガルドゥーニョ・アルサーベ博士は、長年にわたり古代メキシコで用いられた様々な武器の種類、使用法などを研究してこられました。今回は、テオティワカン文明の滅びる古典期後期（7 世紀ごろ）にみられる武具の変化を、その具体的内容に触れるのみならず、鉄砲の出現とともに大きく様変わりした日本の鎧のデザインや戦法と比較しつつ、この頃に生じていたらしい王権のあり方、政治社会組織の変化とからめて解りやすく解説していただきます。

万障お繰り合わせの上、ご来場ください。

講 師: アルフォンソ・ガルドゥーニョ・アルサーベ博士
(メキシコ国立自治大学美学研究所博士研究員)

Conferencista: Dr. Alfonso Garduño Arzave
(Instituto de Investigaciones Estéticas, UNAM)

日 時: 2010 年 5 月 27 日 (木) 午後 5 時 30 分から

Fecha: Jueves, 27 de mayo, a las 5:30 p.m.

場 所: 上智大学中央図書館 8 階 821 会議室

Lugar: Sala 821 (Piso 8), Biblioteca Central, Univ. Sofía

使用言語: スペイン語 (日本語による要約配布)

Idioma: En español

参加費無料／予約不要・Entrada libre

主催: 上智大学イベロアメリカ研究所

Organizador: Instituto Iberoamericano de la Universidad Sofía

〒102-8554 千代田区紀尾井町 7-1 Tel: 03-3238-3530

E-mail: ibero@sophia.ac.jp